

2024年度東北大学職員採用試験（博士課程修了（見込）者対象）について

東北大学は、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を掲げ、世界最高水準の研究・教育を創造し、また、研究の成果を社会が直面する諸問題の解決に役立てることを通して、平和で公正な人類社会の実現に貢献することを使命としています。

本学は明治40年の建学以来、1世紀以上にわたり優れた人材を輩出し、数多くの研究成果を世に送り出してきました。そして世界は今大きな変革期にあり、産業収益力の低下や少子高齢化、グローバリゼーションに伴う国際競争力の激化、地球規模の環境問題など、困難な課題に直面しています。このような状況の中、本学に求められることは、「世界最高水準の知を創造」することであり、「未来を拓く変革を先導」することであると考えます。

これらの課題や目標に積極的に対応していくため、本学独自の職員採用試験を実施することにより、従来から行っている国立大学法人等職員採用試験による人材層より広範な人材を対象として、社会や環境の変化に積極的に対応できる高い意欲と志を持ち、本学の将来を創造する担い手となる人材を求めていたしました。

《募集の背景》

東北大学は、国が設置する国立大学として、その設置の根拠となる法令の下での運営が強く求められてきましたが、2004年、国立大学の法人化に伴い、各種法令を遵守しつつも、自律的な運営により社会の様々なニーズを捉え、それに応えることが求められることとなりました。

このような環境の変化に伴い、職員の業務も高度化し、社会の多様な価値観を意識しながらその業務を遂行することが求められています。

東北大学では、益々高度化する大学業務に対応するべく、高度な専門性や処理能力を持つ人材を求めて、博士課程修了者として豊富な知見・判断力等を有する方を対象として、独自の採用試験を実施しています。

なお、本採用試験は、博士課程修了者としての知見、高度な専門性や処理能力等を東北大学の様々な業務に活用していただくことを期待して行うものです。採用後、本学職員としてキャリア形成を図っていく過程でそれらを活用しながら、既存業務の改善に留まらず、本学の将来を創造する担い手となる人材を求めています。

《募集要項》

採用職種 (正規職員)	教育研究系技術職員 / 施設系技術職員 / 事務職員
採用予定数	若干名
職務内容	別紙「職員（博士人材）の活躍について」をご参照ください。
求める人材	<p>「変化に対応しチャレンジする自律的な人材」</p> <p>具体的には以下に該当する人材</p> <ol style="list-style-type: none"> 様々な環境の変化に柔軟に対応できる人材 人に対して誠実で、協力と協働を大切にする人材 自らを成長させる努力を惜しまない人材 率先してものごとに取り組める人材 グローバル社会への対応の取り組みに意欲のある人材
応募資格等	<p>博士号を取得もしくは令和7年4月1日までに取得見込みの方</p> <p>ただし、次の方は試験を受けられません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の方その他その執行を受けることがなくなるまでの方

	(2) 懲戒解雇又はこれに相当する処分を受けたことのある方で、その処分の日から2年を経過していない方
採用予定年月日	令和6年10月1日～令和7年4月1日
勤務形態	<p>勤務時間：8時30分～17時15分（1日7時間45分） 休　　日：土・日曜日、祝日法による休日、年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>ただし、時間外勤務又は休日勤務を命ずることがあります。その他、休暇等は国立大学法人東北大学職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程及び国立大学法人東北大学職員の労働時間等に関する細則によります。</p>
給与	<p>国立大学法人東北大学職員給与規程によります。</p> <p>初任給：239,878円～264,364円 （各人の経歴等によって決定、地域手当込み）</p> <p>手　当：通勤・住居・扶養・超過勤務手当など</p> <p>賞　与：期末・勤勉手当</p> <p>昇　給：各年の1月1日に勤務成績に応じて昇給</p>
社会保険、福利厚生等	<p>文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入</p> <p>宿舎（単身～世帯向け）、職員寮（男性向け）</p> <p>各種健康診断</p> <p>体育施設（体育館、テニスコート、グラウンド等）</p>
採用後のキャリアパス	<p>採用後は、概ね3年毎に人事異動を行い、本学の職員としての基礎知識等を身につけながら、今まで培ってきた知見を生かし、分析・企画立案等、教育研究に関する支援管理業務を行っていただきます。（業務例は、別紙「職員（博士人材）の活躍について」をご参照ください。）</p> <p>各業務に精通した後、各人の経験や実績等を総合勘案し、主任、係長などの上位職へ昇任します。昇任後は上司のフォローや後輩職員への指導・育成、マネジメント業務にも携わります。将来的には管理職に昇任することも可能です。人事評価制度や登用試験等が整備されており、正当な評価のもとで登用が決定します。</p> <p>なお、学内での勤務を基本としますが、人材育成の一環として外部機関における研修又は外部機関へ出向させることがあります。</p>
応募方法	<p>本学採用試験情報HPからエントリーシート、職務経歴書などの所定様式をダウンロードし、資格証明書（必要な方のみ）等と合わせてメールでご提出ください。</p> <p>エントリーシートの様式及び職務経歴書の記入例、並びに応募書類の提出方法等は、本学職員採用試験情報ホームページに掲載しております。</p> <p>※職務経歴書の作成にあたって、複数の職歴を有する方は退職理由を詳しく記載してください。</p> <p>なお、応募書類は採用選考のみに使用し、使用後は適切に処分いたします。</p> <p>※応募にあたり個別相談（WEB相談）を希望される方は本紙最下部に記載の問い合わせ先アドレスまでご連絡ください。</p> <p>https://www.bureau.tohoku.ac.jp/jinji/open/saiyo/index.htm</p>

書類提出期限	令和6年3月1日(金)～4月9日(火)17時【期限厳守】
選考方法 (オンライン)	<p>(1) 第一次選考：応募書類による書類選考、適性検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適性検査受検期間：4月12日(金)午後～4月16日(火)正午 <p>※適性検査はWebでの受検となります。</p> <p>(2) 第二次選考：小論文、個別面接</p> <p>(第一次選考通過時に個別に連絡します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接日：5月下旬 <p>(3) 最終選考：役員等面接（プレゼンテーション面接）</p> <p>(第二次選考通過時に個別に連絡します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接日：6月中旬 <p>※選考に関するご連絡は応募書類に記載の電話番号及びメールアドレス宛てに行います。</p>
問い合わせ先	東北大学人事企画部人事企画課人材育成係 TEL：022-217-4825 e-mail： saiyo@grp.tohoku.ac.jp